

エコマーク/エコリーフ

RISTEX/東京都市大/産業技術総合研究所/早稲田大 WINPEC 共催セミナー

環境影響のマテリアリティ分析

ホットスポット分析：環境ラベルの効果的運用に向けて

非財務情報を考慮する「ESG 投資」や持続可能な開発目標 (SDGs) への関心の高まりを受けて、気候変動や自然資本、資源循環をはじめとしたマルチクライテリアを包括した持続可能経営が求められています。サプライチェーンとマルチクライテリアの二つの異なる評価軸を科学的なアプローチから分析する手法の開発に対する期待が高まるなか、国連環境計画を中心としてホットスポット分析の開発に向けた検討が進められています。

このような背景から、東京都市大学、産業技術総合研究所、早稲田大学は科学技術振興機構の支援を受けてライフサイクルに注目し、かつ、マルチクライテリアを網羅した分析手法である日本版環境ホットスポット分析手法を開発しました。本研究成果は、エコマークやエコリーフをはじめとした我が国の環境ラベルに活用されることが期待されます。本セミナーでは、当該研究プロジェクトの主な成果について報告するとともに、これらをグリーン購入に展開するための展望について意見交換を行います。環境経営、環境評価、ESG や SDGs に関係する皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

開催日時：2018年3月13日（火）14：00-17：00（受付：13：30-）

場所：アットビジネスセンター東京駅 305号室

（東京都中央区京橋1-11-2 八重洲MIDビル）

共催：JST RISTEX 研究開発プロジェクト「製品ライフサイクルに立脚した環境影響評価基盤の構築と社会実装によるグリーン購入の推進」

公益財団法人日本環境協会（エコマーク事務局）

一般社団法人産業環境管理協会（エコリーフ事務局）

東京都市大学

国立研究開発法人産業技術総合研究所

早稲田大学現代政治経済研究所（WINPEC）

参加者：55名

参加費：無料

申込方法：

氏名・所属・電話番号・電子メールアドレスを明記のうえ、電子メールまたはFAXにて、以下までお送りください。お申込受付後、受付完了の電子メールまたはFAXを返信いたします。

参加申込：電子メール seminar@ecomark.jp またはFAX 03（5643）6257

申込締切：3／12（月）17時まで

問合せ先：公益財団法人日本環境協会エコマーク事務局総務・契約監査課

電話：03（5643）6255 FAX：03（5643）6257

エコマークホームページ URL : <https://www.ecomark.jp/>

【プログラム】(敬称略)

14:00 開会挨拶 (5分)

国立研究開発法人科学技術振興機構 社会技術研究開発センター (JST RISTEX) 科学技術イノベーション政策のための科学 研究開発プログラム
中田喜文 (予定)

14:05~14:45 インベントリデータベース IDEAv2 とホットスポット分析への活用
産業技術総合研究所 田原聖隆

14:45~15:25 2011年版廃棄物産業連関表とホットスポット分析への活用
早稲田大学 教授 近藤康之

休憩 (10分)

15:25~16:05 100製品を対象とした環境ホットスポット分析
東京都市大学 教授 伊坪徳宏

16:05~17:00 パネルディスカッション —環境ラベルへの活用の展望—

パネリスト:

公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局 佐野裕隆

一般社団法人産業環境管理協会 LCA事業推進センター 神崎昌之

産業技術総合研究所 田原聖隆

早稲田大学 教授 近藤康之

東京都市大学 教授 伊坪徳宏

17:00 閉会

会場地図



〒104-0031 東京都中央区京橋
1-11-2 八重洲MIDビル 2・3・4
階
※1階に「肉のハナマサ」が入っています。
■JR 東京駅(八重洲口) 徒歩約6分
■都営浅草線「日本橋」駅より徒歩約5分、「宝町」駅より徒歩約4分
■銀座線「京橋」駅より徒歩約5分
■銀座線・東西線「日本橋」駅より徒歩約5分
■日比谷線「八丁堀」駅より徒歩約8分
*本館入館は地下鉄の乗り換えが必要です